

目 次

〔特別講演〕

ペプチドホルモンのラジオイムノアッセイ	阪大・医・附属病院 中央臨床検査部	熊原 雄一.....(213)
---------------------	----------------------	-----------------

〔受賞講演〕

ディスク泳動法による諸酵素の活性染色法 —特にフォスホリラーゼについて—	山口大・医・生化学	竹尾 和典.....(225)
---	-----------	-----------------

〔原 著〕

等電点分画法による担癌ラットフェリチンの研究	昭和大・医・生化学	牧野 義彰.....(233)
------------------------	-----------	-----------------

〔第23回電気泳動学会総会講演抄録〕

1. ヒトリンパ球の細胞電気泳動的研究, 第4報	東京慈恵医大・第4内科	橋本 信也・鈴木 啓司... (241) 佐々木勝久・斎藤 裕子 前納 宏章・阿部 正和
2. ヌクレオチド錯体の研究 —アデニンヌクレオチド銅(II)錯体の電気泳動的研究—	日 大・習志野校舎	牧 正文・高原 光子... (243) 本田 政子
3. 教育用電気泳動装置の開発	東京学芸大・生物学	井上 勤.....(244)
4. ディスク免疫電気泳動法の検討	東京医歯大・医・心研 生 化 学	御郷 恵子・阿部喜代司... (246) 阿南 功一
5. 血清蛋白の総合分析法	金沢大・がん研・分子免疫部 緒方医学化学研究所	藤沢 明子・右田 俊介... (249) 広橋 憲
6. SDS-ポリアクリルアミドゲル簡易薄層電気泳動法による蛋白分子量の測定	阪大・医・遺伝学	荻田 善一・佐子山豈彦... (250)
7. Coomassie brilliant blue G-250 のセルロースアセテートおよびディスク泳動への応用性について	日赤中央病院・中央検査部 東京医歯大・医・心研 生 化 学	宮城 芳得・船越 成人... (251) 阿南 功一
8. ポル E フィルム システムによる電気泳動法	順天堂大・医・附属病院 中央臨床検査室	川村 明子.....(254)
9. 吉田肉腫および 3 ^H -Me-DAB 肝癌における LDH pI isozyme の変動について	札幌医大・癌研・内科	片山 吏司・福田 守道... (255) 山口 一行・漆崎 一朗
10. 7,12-DMBA ラット乳癌の LDH アイソザイムについて	東京慈恵医大・大平内科	大平 一郎・荻原 正雄... (258) 今泉 忠芳・松岡 継明 岸野 健児・山口 陽 小林 宏・渡部 忠彦
11. 易動度の異なった LDH アイソザイムについて	岡山・戸田病院・検査研究科	正田 孝明・戸田 信義... (258)

12. Modification をうけた LDH アイソエンザイムの 1 症例	慶大・医・附属病院 中央臨床検査部	加野象次郎・菅野 剛史... (260)
13. 特異なる LDH アイソザイムパターンを示した 1 症例の解析 —LDH-M成分複合体の存在—	神鋼病院・中央検査科	内田 吉夫・太田 美栄... (262) 吉田真理子・本岡 康美 山沢 培宏・松本 秀敏 井本 勉典 高月 清
14. 乳牛の血中グルカゴン値について	神鋼病院・内科 東大・医・第 1 内科	小野憲一郎・本好 茂一... (263) 白井 和哉 梶沼 宏
15. 腎疾患ラットの血清蛋白について	東大・農・家畜内科 東大・医・第 3 内科	菅野 博子・多賀 弘子... (266) 長瀬 すみ
16. 担癌ラットの血清蛋白について	佐々木研究所	多賀 弘子・熊沢 陽子... (268) 長瀬 すみ
17. ディスク電気泳動法によるネズミ血漿リポ蛋白のアポ蛋白 subunit の分析	九大・医・第 3 内科	古賀 俊逸... (271)
18. ギイモグラム上より観察した ATP 生成反応	愛知医大・第 1 内科 名大・衛生技師学校	沢木 徳二・服部 尚興... (272) 森川 訓行
19. 肺吸虫症の免疫血清学的研究	千葉大・医・寄生虫学 東京医歯大・医・心研 生 化 学	荒木 国興・横川 宗雄... (273) 阿南 功一・阿部喜代司
20. 肝疾患と血清ハプトグロビン型	九大・医・第 3 内科	中村 正憲・古賀 俊逸... (275) 平山 千里
21. α -Fetoprotein の電気泳動	京都府立医大・第 3 内科 京都府立与謝海病院	中西 和夫・中西 善夫... (276) 近藤 元治・細川 計明 辻 俊三
22. 血清 α -fetoprotein の診断的意義	新潟ガンセンター・外科 新潟ガンセンター・内科	赤井 貞彦・加藤 清... (277) 飛田 祐吉・筒井 一哉
23. Carcinoembryonic antigen (CEA) の電気泳動的ならびに免疫化学的研究	札幌医大・第 1 内科	川原田 信・酒井 隆行... (280) 赤保内 良和・谷内 昭 和田 武雄
24. 低蛋白溶液濃縮法の基礎的検討	日大・医・臨床病理学 中京病院・検査部	青木 紀生... (281) 林 博子・田口 凉子 出田 修
25. Ferritin に関する研究, 第 7 報 —Apo ferritin の subunit 構造について—	札幌医大・癌研・内科	石谷 邦彦・名取 博... (282) 漆崎 一朗
26. Ferritin に関する研究, 第 8 報 —Affinity chromatography による ferritin 分離の試み—	札幌医大・癌研・内科	名取 博・石谷 邦彦... (285) 福田 守道・漆崎 一朗
27. 牛血清 α_2 M の subunit に関する研究	山口大・医・生化学	鈴野 亮輔・桑原 亮... (287) 清水 二郎・竹尾 和典 中村正二郎
28. 血清糖蛋白定量に関する検討 —泳動分画免疫拡散法について—	倭成病院・臨床検査部 順天堂大・医・臨床病理学 倭成病院・臨床検査部	大谷 英樹... (287) 田部井茂子・平沢 政人
29. β_{1c} -グロブリンと酸性多糖体との関係, 第 3 報	日本医大・産婦人科	大川 了汎・大川 公康... (289) 大橋 敏克
30. 正常日本人血清中の $\beta_{1c/1A}$ -globulin 量について	大阪府立成人病センター	岡田たみ子・平松 誠一... (291)
31. 小児における血清 γ -グロブリン分画のモード的易動度に関する検討	日大・医・中央検査科 日大・医・臨床病理学	大島寿美子・水島美津子... (292) 松田 重三・河野 均也 河合 忠・土屋 俊夫
32. M-蛋白の相対移動度の分布に関する研究	日大・医・臨床病理学 聖路加国際病院・内科 日大・医・臨床病理学	山田 秀雄... (293) 青木 紀生・松田 重三 佐藤 和身・河合 忠
33. 各種疾患における血清免疫グロブリンの K/L 比の検討	日大・医・臨床病理学 日大・医・附属病院 中央 検査科	松田 重三・河合 忠... (295) 井上 牧子・堂元 信子 佐藤 和身

34. 悪性腫瘍，特に白血病における血清及び唾液中 IgA 濃度の低下について 岡山大・医・第2内科 瀬崎 達雄・藤田 峯治... (296)
宇野 潤一郎・喜多島 康一
入野 昭三・平木 潔
35. 中耳腔貯留液の免疫グロブリン 山口大・医・耳鼻咽喉科 茂木 五郎・前田 昇一... (299)
吉田 豊治
36. 免疫グロブリン異常における補体成分 β_{1G}/β_{1A} および β_{1E} グロブリンの動態 京大・医・第1内科 高月 清..... (301)
37. 7S IgM の増加を伴ったマクログロブリン血症の1症例 九大・医・第3内科 宮之脇 長房・大塚 英徳... (303)
小鶴 三男・富永 喜久男
平山 千里